



● 令和2年度 個別労働紛争解決制度の施行状況について(厚生労働省公表)

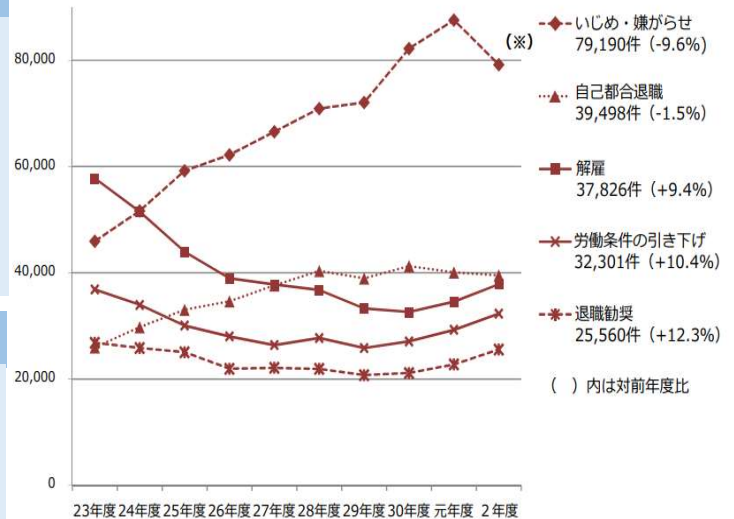
ハラスメント関連が依然として増加傾向

全項目中のうちいじめ・嫌がらせの相談件数が9年連続で最多であることがわかっている。令和2年6月以降、大企業におけるパワーハラスメント関連の相談は、労働施策総合推進法に基づき対応されるため相談件数に計上しておらず(18,363件)、これを加えた場合10年連続で相談件数が増加している計算となる。

労使間に“温度差”が見られるケースも

実際に相談を受けた中では会社側が対策を講じたにもかかわらず、労働者から対応が不十分と申し立てられるケースが目立つとしている。仮に会社としての対応が不十分だった場合、紛争解決に向けて再発防止策への指導、当事者が顔を合わせずに済む業務の振分けなどの助言を行っている。

主な相談内容別の 件数推移



※調査結果の詳細はこちら

→ https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/newpage_19430.html

その他トピックス

● 雇用調整助成金、特例措置が年末まで継続予定

7月21日、政府は「まん延防止等重点措置」などが出された地域を対象とする、雇用調整助成金の助成額および上限金額を引き上げる特例措置を年末まで延長する方針を発表した。

● 最低賃金過去最大28円引き上げ(審議会答申の公表)

7月16日に開催された第61回中央最低賃金審議会で、今年度の地域別最低賃金改定の目安についての答申がまとめられ、公表された。
引上げ額の全国加重平均は28円となり、昭和53年度に目安制度が始まって以降で最高額となる。
東京ではすでに調査審議が行われ、最低賃金は目安通り28円引き上げの1,041円となる見通し。

● 雇用保険料引き上げ(検討予定)

7月28日、厚生労働省が雇用保険の保険料率を2022年度にも引き上げる検討に入ることが分かった。コロナ禍に伴い、雇用調整助成金の支給が急増し、財源が逼迫しているのが主因。今後、労働政策審議会で具体的な料率などを議論する見通し。

● フリーランスを対象とした労災保険(法改正)

コロナ禍で生活様式が大きく変わり、自転車やバイクを使った飲食物等のデリバリーサービスの途中で交通事故に遭うといった問題が大きくなっていくことを受け、労災法の一部が改正された。今回の改正では、バイクや自転車を使用して行う貨物の運送の事業が労災保険の特別加入制度の対象者として追加された。また、これと同時に、情報処理システムの設計等の情報処理に係る作業を行うフリーランスも対象者に追加されている。

新規対象者の労災保険料率

- バイクや自転車を使用して行う貨物の運送の事業
..... 12/1000
- 情報処理システムの設計等の情報処理に係る作業
..... 3/1000

『戦略的人財』活用のご支援 (ACS)

人事領域において、客観的なデータ収集・分析を活用して問題の解決に繋げる動きが注目されています。

今号は「12尺度」4つ目のご紹介です。

～表出性とは～

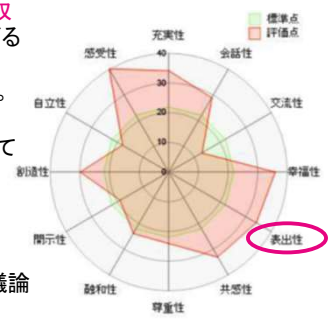
感情表現が豊かであるかどうかを表しています。

【高く出ている場合】

感情表現が豊かで親しみやすい。

【低く出ている場合】

感情に左右されない理論的な行動や議論ができる。



個性分析・診断のお試しを実施中！ 貴社の今後の人事戦略が変わります。

今月の無料相談会

日時: 8/5(木) 13:00 - 17:00

場所: KRP4号館3階 BIZ NEXT

● 最近ご相談の多いテーマ

『同一労働同一賃金』

※次回9月の開催予定は、9/9(木) 13:00-17:00 です。

～ご予約不要です。お気軽にお越し下さい。(BIZ NEXT受付へ)～

～発行元～
えがお
ワークラボ

一般社団法人えがお・ワークラボ

代表理事 上田 恭子

(特定社会保険労務士、組織力診断士)

<スタッフ: 社労士4名、行政書士2名、職員11名>

【本店】〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93 KRP4号館3階

TEL: (075) 352-2848 FAX: (075) 320-3689

【支店】 東京オフィス、新大阪オフィス、松山オフィス

【HP】 <https://egaoworklabo.or.jp/>

【お問合先】 info@egaoworklabo.or.jp (えがお事務局)